



先日、舞鶴東消防署防災センターにて、避難訓練を実施しました。総務省が作成した「地震災害から命を守るために地震発生時における一般住宅の火災の危険の再現実験」の映像資料を視聴後、近い将来予測されている「東南海地震」の揺れを起震車で体験し、水消火器を使った初期消火訓練を行いました。最後の訓練は、「タオルやハンカチを鼻と口に当て、姿勢を低くして壁伝いに」というアドバイスのもと、体に無害の煙を充満させた「煙避難体験室」に入って出てくるというものでした。

地震火災から命を守るため、①出口付近の家具の固定、②住宅用火災警報器の設置、③「火事だ！」と大声で叫ぶなど3つのポイントも学びました。緊張等で声が出ないときは、音で知らせるということも有効だそうです。

地震が起きた際、身を守ることは重要ですが、火の元の確認、家を離れるときは電気に起因する火災の発生を抑制するためブレーカーを切っておくことも大切です。また耐震機能装置がついたものを選ぶ等、普段の生活においてできることも教えていただきました。



日頃から、防災行動力を高めておくの良いということで、消防官の方から、『舞鶴防災アプリ』の紹介がありました。みんなが使える防災アプリです。舞鶴市の公式アプリだそうです。無料でダウンロードでき、「防災シグナル」「雨雲レーダー」などを確認できますので、いざというときに備えてみてはどうでしょうか。右記のQRコードから舞鶴防災アプリをダウンロードできます。



6月末から7月にかけて行いました療育参観に、お多用中、お越しいただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。また、子どもたちの在籍園の先生方にもお越しいただいておりますこと、お礼申し上げます

夏の予定

- ◇7月17日(水) 非常通報装置の点検
- ◇8月10日～8月16日 休園

お知らせ

* 汗をかくことが多くなりますので、タオルを持たせてください。

